

その家に関わるすべての人を幸せにする、これからの「古民家再生」

VINTAGE KICOCOCCHI PRESENTS
古民家再生

N°6

2021
SUMMER

TAKE
FREE

Vintage Life

宮大工が建てた思い出深い日本家屋を、
曾孫にまでも受け継げる住まいへ。

父親や従弟たちと山から
切り出した木で建てた家。

古いものは不便で使い勝手が悪い。新しいものは便利で機能的。ならば、古くなったら新しいものを買って替える方がいいかといえば、話はそれほど単純ではありません。それが「住まい」であればなおさらのこと。室内の至るところに家族で過ごした時間が刻まれている、濃密な「住まいの記憶」は、まさに唯一無二の宝物。船橋市にお住まいのS様ご夫妻にとってもまた、その思い出はかけがえないものでした。

「(リノベーション時)築46年の日本家屋は、宮大工さんに建ててもらったもので、当時私は17歳くらい。オイルショックの時代でした」と語りはじめたS様。「その時に印象深いのは、宮大工さんといっしょに父親や従弟たちと近くの山の中に入っていたこと。宮大工さんが樹齢や東西南北の方角を見て選んでくれた木を自分たちで切り出して、そこからトラックで運んだことですね。そんなこともあって、思い入れがある家なので、壊したくない。孫や曾孫まで継承してほしい、と思っていました」と当時を振り返ります。



『ヴィンテージジ木ここち』 第一号古民家再生物件。

リノベーション前にお困りだったことは？との問いに奥様は「隙間風がひどい。寒い。砂埃が溜まって掃除が大変」と即答。「子どもの友達が遊びに来た時、その子が靴下をはかしていたことがあって(笑)。和室の壁も繊維壁でポロポロ取れてしまっていたり」と語ります。「ほかに

も、夫婦ふたりで生活するには使っていない無駄な部屋が多かったし、湿気がこもって結露もひどかったです」と奥様。S様も「祖母の嫁入り道具の桐箆笥など、大量の使っていないものと一緒に生活している感じがしたね(苦笑)」と語ります。

も、夫婦ふたりで生活するには使っていない無駄な部屋が多かったし、湿気がこもって結露もひどかったです」と奥様。S様も「祖母の嫁入り道具の桐箆笥など、大量の使っていないものと一緒に生活している感じがしたね(苦笑)」と語ります。

きつかけとなったのは、息子さんからの「もつと快適に暮らせる家や間取りにした方がいいのでは」という提案。当初は部分的に手直しする予定が、年齢のことなども視野に入

れて、この先楽しく綺麗で快適に過ごしたい、やるなら今！という流れになっていったそうです。かくして息子さん主導で動き出したこのリノベーション、実は『ヴィンテージ木ここち』にとつて記念すべき第一号の物件でもありました。「壊すのは簡単。この家の材料たちは、もう二度と手に入らない。新築ではなく、リノベーションをした方がいい、という岡村会長の言葉は今も覚えています。昔の木は本当に素晴らしい。

古いものは悪くない。『経年美化』という言葉の通り、私たちも住みながら、年々その良さが出てきているのを感じています」とS様が感慨深げにお話くださいます。

そして、真夏でも涼しく、真冬でも暖かい住まいに。

リノベーションをするにあたっては、気になっていたという床板の沈みも含め、基礎以外はすべて手を入

昔の木は素晴らしい。改めて、年々その良さを感じています。

れる大掛かりな工事を決行。壁の修復と同時に断熱材を入れ直し、さらに高性能サッシも導入。気密・断熱性が向上したことで、夏涼しく、冬暖かいだけでなく、ほこりが入らなくなり、お掃除も楽に。また大空間のLDKには、耐震補強も行いました。ほかにも、トイレの位置を玄関から見えなくする、リビングに大きな掃き出し窓をつくる、キッチン隣に大きなパントリーを備える、夫婦別々の寝室にするなど、間取りも大きく変更しました。

工事期間中についても「工事をしてくださった職人さん大工さんには、とても感謝しています。皆さんとても良い方々でした」とS様。「大工さんの中には、毎日氏神様のお水を取り替えて、怪我のないようにとお祈りしてくれる方もいて。また熟練の大工さんが手斧で、蔵にあった桁を使って作ってくれたリビングの梁がとても気に入っています」。奥様も「雨の中、遅くまで作業してくれていた方もいましたね。本当に感謝です」とのこと。

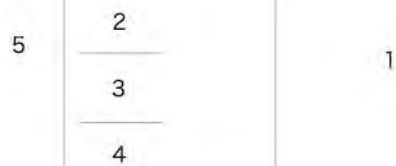
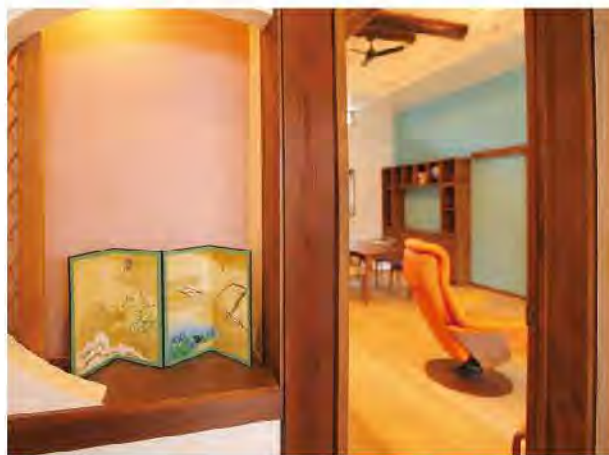
高級旅館に泊まっても、
家の方がいいねと思える幸せ。

生まれ変わったお住まいについて、「旅行に出かけた先で高級旅館に泊まっても『お父さん、やっぱ家の方がいいよね』っていうふうに、結局家がいいな、と思える場所になりました」という奥様のお言葉が、おふたりの満足度を何よりも雄弁に物語っているようです。S様も「孫の誕生日祝いで総勢13人が集

まったことがありました。狭さやまったく感じることはありませんでした。断熱材のおかげで、真夏も真冬も快適に過ごしています」とご満悦でした。

最後に、これからリノベーションをお考えの方々へのアドバイスをうかがったところ、「思い立ったが吉日。あつという間に時間は経ってしまいます。今思えば、あの時リノベーションをしておいて本当によかったですね。30代・40代なら、まだ「いつかいつか」と先延ばしにできる

時間の余裕はあるかもしれない。でも60代ともなると、そうもいかなくなりません。体力もすぐには回復しなくて疲れも取れませんか(笑)。先がないから今やる！という気持ちと行動が大事じゃないでしょうか」とS様。奥様も「快適に生活できる時間が少なくなってしまうことを考えると、健康寿命を保つためにも、リノベーションするならば1日でも早くした方がいいと思います」と説得力あるお言葉をくださいました。



1 ふたつの居室と廊下を取り込んで生まれた天井高5m、22帖のLDK。2 2階の和室もお色直しを施して新鮮な印象に。3 玄関のニッチには使われていなかった書院の欄間をアクセントに。4 奥様念願の対面キッチン。5 西日が強かった緑側は、眺めと採光、換気を考慮しつつ窓を縮小。

BEFORE



左:リノベーション前の洋室から洗面所や和室を見たところ。細切れの間取りと床のきしみ、壁の劣化などが気になっていた。

右:リノベーション前の玄関。檜の式台そのままに、床・天井・収納は無垢材、壁は漆喰の真壁造りで仕上げた。三和土を上げて段差を少なくする工夫も。

担当者が語る・リノベーションここだけの話

立派な母屋に付属するような形で、30年くらい前に増築された9坪ほどの場所で生活されていたご様子ですが、すぐもつたいなあ、というのが最初の印象でした。

寒さと砂埃をなんとかしたい。これがお施主様たちからのご希望でしたので、まず屋根以外の全体を再生させることで、断熱性と気密性を大幅に向上させることを目指しつつ、お子様が独立されて、ご夫婦の第二の人生がより豊かになれば、と考えてプランニングをご提案しました。

S様は以前のお住まいを、実際に建てる時からそばでご覧になっていて、お手伝いもしていたことから、お住まいに対する思い入れは強いものがありました。建具や無垢材をいいねいに解体し、違った形で再利用する提案は本当に喜んでいただけました。一枚余ってしまった檜の無垢材も、表札看板に再利用し、大変ご満足いただけましたようです。

お引き渡し後、何度か古民家再生をご検討のお客様をお連れした時も、喜んでご案内していただき、正直私より説明が上手なくらいでした。新しい生活が始まってから、ご夫婦の笑顔が増えているようにお見受けするのが、本当にうれしく思います。



『入母屋珈琲』2号店「成田さくら店」オープン!



納屋を改装したテイクアウトスタンド近くには、木漏れ日
が心地いい臨時イートインスペース(※)もご用意。
※併設された別施設の利用がない日時のみ開催しております。
また雨天時はご利用いただけませんので予めご了承ください。

おすすめは入母屋オリジナルのミールクレープ(お食事
クレープ)やスイーツクレープ、4種類のスムージーも人気。
もちろん入母屋オリジナルブレンド珈琲・カフェラテも。

入母屋珈琲 成田さくら店

〒285-0855 千葉県佐倉市吉見204 定休日/毎週水曜日 TEL/043-290-9320
営業時間/9:30~17:00(9:30~11:00ドリンクのみ、16:00~17:00ドリンク・ソフトクリームのみ販売)

佐倉市吉見の「風見鶏の里」にある旧納屋を改装。テイクアウト専門店として、オリジナルのクレープやスムージーを中心としたメニューで営業中!おすすめのスペシャルメニューは「かずさ和牛のローストビーフ」950円(税込)。千葉県産のブランド牛「かずさ和牛」のローストビーフを、新鮮な野菜と一緒にオリジナルのクレープ生地で包んだ贅沢な一品。「ピスタチオ&マスカルポーネ」880円(税込)は栄養価が高く、ナッツの女王と称されるピスタチオ。イタリア発祥のクリームチーズ・マスカルポーネと合わせた濃厚で上品なスイーツクレープです!

メニューの詳細は、OKAMURA is/入母屋珈琲 成田さくら店のホームページでご覧いただけます。



◎「Uber Eats」宅配メニュー

「Uber Eats」による宅配テイクアウトを実施しています。美味しいクレープやスムージーをぜひご自宅でもお召し上がりください!



◎新型コロナ対策

「入母屋珈琲」では、お客様に安心してご利用いただけるよう、受付カウンターに「消毒液の設置」、スタッフの「マスク着用」など、感染症対策を徹底し、みなさまのご来店をお待ち申し上げます。



「入母屋珈琲」の最新情報はFacebook・Instagramで!



入母屋珈琲
IRIMOYA COFFEE

「古民家再生」の成功のヒミツ、見つかります。

失敗しない家づくりの秘訣は、できるだけたくさんの「リアル」な情報に触れること。
『ヴィンテージ木こち』では、そのためのさまざまなイベントもご用意しています。

完全予約制・各日限定6組 古民家再生見学会 in 佐倉



8月28日(土)・29日(日) 10:00~16:00

私たちがお届けしたいのは、50年後も価値ある家づくり。デザイン設計から施工まで一貫してプロデュースする、オカムラホームの住宅再生専門店『ヴィンテージ木こち』が、こだわりの自然素材で仕上げた空間を実際にご覧いただけます。この機会にお住いのリノベーションを検討されている方は、お気軽にお越しください。お客様のライフスタイルや、お好みに合わせたご提案をさせていただきます。

◎開催場所・開催時間等、お問い合わせ・ご予約はこちらまで

☎0120-210-341 左記フリーダイヤルで 7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

新型コロナウイルス感染症の状況により、お客様・スタッフの安全を最優先とし、イベント開催を見合わせる場合があります。開催日等の詳細につきましては、随時お問い合わせください。

故き良き住まいを、現代に。そして未来に。 『ヴィンテージ木こち』が実現します。

大切な思い出が詰まった家に住み続けたい、持続可能な社会に貢献したいといったニーズに応えるのが「住宅再生」、つまり「リノベーション」。古くなった住宅を取り壊すのではなく、新たな工夫を加えて蘇らせること。そして、時を経ることで生まれる美しさを愛しみながら暮らすこと。それはきっと、本物の価値がわかる世代に向けた、贅沢な住まいになるはず。古民家・空き家活用の可能性を追求し、社会のマインドを変え、お客様の心と暮らしを豊かにし続けること。それが、私たち『ヴィンテージ木こち』のミッションです。

リノベーション
◎住宅再生専門店
ヴィンテージ木こち
津田沼・モデルハウス「輪家RINKA」
〒274-0825 船橋市前原西3-18-10
営業時間/9:00~17:00
定休日/水曜日・日曜日・祝日



リノベーション
◎住宅再生専門店
ヴィンテージ木こち
ユーカリが丘店
〒285-0854 佐倉市上座1238-1
営業時間/9:00~17:00
定休日/水曜日・日曜日・祝日



現在、ご来店はお電話による完全予約制とさせていただきます。☎0120-210-341 左記フリーダイヤルで 7# (リノベーション・リフォーム)でお呼び出してください。

リノベーション
「リフォーム」ではなく、「住宅再生」という選択。「住宅再生専門店ヴィンテージ木こち」にお任せください。



リノベーション
住宅再生専門店
ヴィンテージ木こち

ヴィンテージ木こち

検索

http://www.vintage-kicocochi.com/

Facebook
Instagram
でも
情報発信中!



Produced by 風見鶏の家
オカムラホーム

千葉県知事許可(特.30)第39269号
国土交通大臣(2)第8364号
一級建築士事務所:千葉県知事登録1-1810-6053号
(公社)全国宅地建物取引業保証協会会員
(一社)千葉県宅地建物取引業協会会員
(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟